

2017年12月作成(第1版)

胃腸内ガス駆除剤
ジメチコン錠40mg「YD」
DIMETHICONE TABLETS
 (ジメチコン錠)

日本標準商品分類番号
872318

承認番号	22900AMX00566
薬価収載	2017年12月
販売開始	2017年12月

貯法：室温保存、気密容器
 使用期限：外箱に表示の使用期限内に
 使用すること。
 注意：取扱い上の注意の項参照。

[組成・性状]

1. 組成

1錠中、ジメチルポリシロキサン(ジメチコン)40mgを含有する。
 添加物として、ケイ酸Ca、セルロース、メタケイ酸アルミン酸Mg、無水ケイ酸、デンプングリコール酸ナトリウム、ステアリン酸Mgを含有する。

2. 性状

白色の片面割線入り素錠である。

	外形			直径 (mm)	厚さ (mm)	重量 (mg)	識別コード (PTP)
	表	裏	側面				
ジメチコン錠 40mg「YD」				約8.5	約3.7	215	YD 027

[効能・効果]

- 胃腸管内のガスに起因する腹部症状の改善
- 胃内視鏡検査時における胃内有泡性粘液の除去
- 腹部X線検査時における腸内ガスの駆除

[用法・用量]

- 胃腸管内のガスに起因する腹部症状の改善に使用する
 場合
 ジメチルポリシロキサンとして、通常成人1日120～240mgを食後又は食間の3回に分割経口投与する。
 なお、年齢、症状により適宜増減する。
- 胃内視鏡検査時における胃内有泡性粘液の除去に使用する
 場合
 検査15～40分前にジメチルポリシロキサンとして、通常成人40～80mgを約10mLの水とともに経口投与する。
 なお、年齢、症状により適宜増減する。
- 腹部X線検査時における腸内ガスの駆除に使用する
 場合
 検査3～4日前よりジメチルポリシロキサンとして、通常成人1日120～240mgを食後又は食間の3回に分割経口投与する。
 なお、年齢、症状により適宜増減する。

[使用上の注意]

1. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

	頻度不明
消化器	軟便、胃部不快感、下痢、腹痛、嘔吐、嘔気、食欲不振、胃部重圧感
その他	頭痛

2. 適用上の注意

薬剤交付時

PTP包装の薬剤はPTPシートから取り出して服用するよう指導すること。(PTPシートの誤飲により、硬い鋭角部が食道粘膜へ刺入し、更には穿孔をおこして縦隔洞炎等の重篤な合併症を併発することが報告されている)

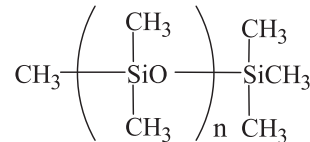
[有効成分に関する理化学的知見]

一般名：ジメチコン(Dimethicone)

化学名：Dimethylpolysiloxane

分子式：CH₃[(CH₃)₂SiO]_nSi(CH₃)₃
 nは67～228

構造式：



性状：無色澄明な液である。

ジエチルエーテルに極めて溶けやすく、水にほとんど溶けない。

[取扱い上の注意]

(1) 保管方法

湿気を避けて保存して下さい。

(2) 注意

本剤はPTPから取り出す際に爪を立てると割れる場合がございますので、ご注意下さい。

(3) 安定性試験

最終包装製品を用いた加速試験(40℃、相対湿度75%、6ヶ月)の結果、ジメチコン錠40mg「YD」は通常の市場流通下において3年間安定であることが推測された。¹⁾

[包装]

PTP：100錠、1000錠

バラ：1000錠

[主要文献]

- (株)陽進堂社内資料：安定性試験

[文献請求先]

主要文献に記載の社内資料につきましても下記にご請求下さい。

株式会社 陽進堂 お客様相談室
 富山県富山市婦中町萩島3697番地8号
 0120-647-734

製造販売元

